

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホーム たてがみの郷

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護

日時：令和元年5月22日（水）9：30～10：00

場所：たてがみの郷 第2会議室

出席者：9人

利用者代表	1人	知見を有する者	人
利用者家族	1人	大田市職員	2人
地域住民の代表	2人	民生委員	1人
事業所職員（職名：課長 リーダー）			2人

議題：

1. 登録実績と利用状況、近況報告について
2. 職員体制と各種会議予定
3. 令和元年度 事業計画
4. 行事予定
5. その他、意見交換

報告事項：

1. 登録実績と利用状況、近況報告 別紙レジュメ
 - ・ 家族会では、ご家族を対象に認知症についての勉強会を実施したことを報告した。
2. 職員体制と各種会議予定 別紙レジュメ
 - ・ 委員会開催日について質問あり、毎週ではなく第3週に実施していることを説明した。
3. 令和元年度 事業計画 別紙資料
 - ・ 資料をもとに事業計画の説明を行った。

民生) 自らが選択しとありますが、どういう事なのか教えてもらいたい。

GH) 日常の生活の中で、朝、起きたら洋服を何にしようか選んだり、私たちも行っていることを、病気のために本来の生活が難しくなっている利用者の方々に、例えば、たくさんあると選びにくい方に、2枚の中からど

ちらにするか選んでもらったりと本人に合った方法で選ぶことができるような手助けができるようにという事です。
大田市) 認知症の方ができないことではなく、できることに着目するという事であると思います。

自治会長) 認知症ケアの拠点となるとのことですが、予防の活動についての目標があるとより身近になるのではないのでしょうか。

GH) 法人全体の目標としてはあげており、健康クラブやヨガなど地域の方に利用していただけるように取り組んでいる。GHとして予防の部分でできることについては今後考えていく。

大田市) おっしゃる通りで、予防について意識することが大切だと思っている。地域の方に来てもらい、介護、認知症について知ってもらう、意識を持ってもらうきっかけ作りをしてもらいたいと思う。

4. 行事予定 別紙レジュメ

地域の中で、参加できる行事等があれば教えていただきたいことを伝えた。

5. 意見交換、その他

・自治会長) GHは認知症の方だけが利用されているのか。

GH) 認知症の診断を受けた方が利用できます。

・自治会長) 通いの利用の方もおられるのか。

GH) 通いの利用はなく、ここで生活をされている。

・自治会長) 期間を決めて帰られるのか。

GH) 現在はそのような方はおられないが、特養を利用されたり、GHで最期を迎えられる方、利用される方にあわせ様々です。

次回予定

令和元年7月17日(水曜日) 10:00~

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：小規模ホームあんきな

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日時：令和元年5月22日（水）10：00 ～ 10：30

場所：たてがみの郷 第2会議室

出席者：9人

利用者代表	1人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	2人
地域住民の代表	2人	民生委員	1人
事業所職員（職名：課長 リーダー）			2人

議題：

1. 登録実績と利用状況、近況報告について
2. 職員体制と各種会議予定、行事レクリエーション予定、運営推進会議における外部評価について
3. 令和元年度 事業計画
4. その他、意見交換

報告事項：

1. 登録実績と利用状況、近況報告 別紙レジюме

・資料を基に近況報告をおこなった。

地域）訪問とは何か

小規模）生活しておられる自宅に職員が訪問し、必要な支援、例えば安否の確認や服薬確認、食事の支援や排泄の介助などを行うことです。

地域）3月に比べ4月の泊りの実績が少ないのはなぜか

小規模）4月に泊りを多く利用していた利用者が老人保健施設へ入所されたことと、職員の体制が変わり毎日の泊り利用の対応が困難なことが、泊りの利用者数が減って原因です。

地域）資料のサービス利用状況の1日当たり平均利用者数の標記がわかりにくい。

市課長）例えば12.1/日ではなく、12.1人/日とした方が良いと思う

小規模）わかりやすい記載に今後変更します。

民生委員）昨年度末に開催した時の資料には地区別の利用者が記載してありわかりやすかったので、今後はそのようにしてはどうか

小規模) 次回からそのように変更し報告したいと思います。

2. 職員体制と各種会議予定、行事レクリエーション予定、運営推進会議における外部評価について別紙レジュメ

- ・資料を基に説明を行った。

家 族) 外部評価とは何か。何をすればよいのか

小規模) より良いサービスを提供できるよう、年に1回外部評価を実施することとなっています。外部評価ではまず、事業所が自己評価を実施します。その時にご家族のご意見も頂きます。それを基に外部評価を実施するのですが、小規模では運営推進会議の委員の皆様には評価をしていただくこととなっています。いままでの実施した資料などもありますので参考に見ていただければと思います。

家 族) わかりました。

3. 令和元年度 事業計画 別紙資料

- ・資料を基に事業計画の説明を行った。

4. 意見交換、その他

家 族) 先ほど、外部評価があると言ったが、あんきなで母親がどんなふうにごしているかわからないので評価の仕様がわからない。連絡ノートに血圧や熱などなんだか小さい字で書いているが見る気にもなれない。家族が他のサービスを利用しているが、そこにも連絡ノートがわかりにくいと言ったらなおしてよくわかるようになった。連絡ノートに名前も書いてないこともある。

小規模) 貴重なご意見ありがとうございました。現在使用しているのがメモ帳サイズのノートに体温・血圧・脈拍と昼食の献立を記載し、利用中の様子を職員が書いています。今日のご意見を基に職員間で連絡帳の内容や形態について検討し改善に取り組みたいと思います。次回の運営推進会議で検討した内容等をご報告させていただきたいと思いますので、また御意見をお聞かせください。

家 族) わかりました。

地 域) 連絡ノートに名前も書いていないことがあると言われたが、名前を書くのは最低限必要なことだと思う。シャチハタの印鑑でもいいのでだれが書いたかわかるようにした方がよいと思います。

小規模) 記録者がわかるように本日からしたいと思います。

市課長) 運営推進会議では、今回の会議で出たような意見を次回の会議で確認検討していくということはとても重要なことです。より良いサービス提供のために検討して頂きたいと思う。

次回予定

令和元年7月17日(水曜日)9:30~

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホーム たてがみの郷

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護

日時：令和元年7月17日（水）10：10～10：45

場所：たてがみの郷 第2会議室

出席者：9人

利用者代表	1人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人	民生委員	1人
事業所職員（職名：管理者）			1人

議題：

1. 登録実績と利用状況、近況報告について
2. 研修について
3. 令和元年度 事業計画進捗状況
4. 行事予定
5. その他、意見交換

報告事項：

1. 登録実績と利用状況、近況報告 別紙レジュメ
 - ・5月に1名、特別養護老人ホームへの入所が決まり退居があった。
2. 研修について 別紙レジュメ
 - ・認知症講演会への参加
3. 令和元年度 事業計画
 - ・家族との関係づくりの取り組み。
月毎に家族に送る手紙に合わせて、7月は 認知症の薬についての情報を送った。
 - ・地域とのつながりの取り組み
6月20日の保育園との行事（芋苗植え）の様子を写真で紹介

4. その他、意見交換

地域住民代表) サービス利用者は男性が少ないが、どこも同じような状況か。

GH) 高齢者全体で女性が多いためということもある。

男性の申込みもあるが、女性入居者が多いところへの入居に抵抗のある方もある。男性の受け入れをしていないわけではない。

駐在所) 面会等の安全管理をどのように行っているか。

GH) 夜間 21 時までには面会できるようになっている。ご家族や知人の方は、ほぼ顔を認識しているが、それ以外の方の面会時は、お名前等を確認させていただくようにしている。防犯カメラの設置はしている。

大田市) 介護職員の人材不足に対して、市も研修、資格取得への助成を行っている。また、都市部で行われる I ターン、U ターン者の就職フェアに於いてパンフレット配布等を行っている。

次回予定

令和元年 9 月 18 日 (水曜日) 9 : 30 ~

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：小規模ホームあんきな

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日時：令和元年7月17日（水）9：30～10：00

場所：たてがみの郷 第2会議室

出席者：9人

利用者代表	欠席	知見を有する者	欠席
利用者家族	1人	大田市職員	2人
地域住民の代表	2人	民生委員	1人
駐在所巡査長	1人		
事業所職員（職名：課長 リーダー）			2人

議題：

1. 登録実績と利用状況について
2. 近況報告について
3. 連絡ノートの変更について
4. その他、意見交換

報告事項：

1. 登録実績と利用状況 別紙レジュメ
・資料を基に近況報告をおこなった。

2. 近況報告 別紙レジュメ
・資料を基に説明を行った。

7/19に開催予定のそうめん流しについては、職員がマイコプラズマ肺炎を発症したため感染予防の為参加中止になったことを報告。

3. 連絡ノートの変更について

- ・前回の運営推進会議にて頂いた意見を基に、変更した連絡票を説明し、意見を頂いた。

地域）バイタルの時間について記入が必要ではないか

小規模）バイタル測定は来られてから測定している。時間帯では9時30～10時30分まで測定しているが今後時間帯も記載する。

- 地 域) レクとはなにか。
小規模) レクリエーションのことであるが、専門用語でわかりにくかったと思うので、「活動」として変更する。
- 地 域) レクの所にAM, PMとあるがどういう事か
小規模) 活動の内容を記載している。わかりやすいように午前、午後と訂正する。午前は全体で1時間位体操と歌を唄って過ごしている。
午後からはご自分達で選択されたメニューで過ごしてる。
- 地 域) あんきなよりの所に線を入れて書きやすいようにしてはどうか
小規模) 検討します。
- 地 域) ご家族よりの所に印かサインで見たことの確認をしてはどうか
小規模) みていただいた確認を行う為印又はサインを追記するか、部署会議で今回の意見を基に検討します。

4.意見交換、その他

- 家 族) 現在自宅で妻と母親の二人の介護をしているが自分が急に入院した場合すぐに泊まれる場所はあるのか。大田市の施設は沢山あるがすぐに入れない状態である為不安な事がある。色々な制度があるがわからないことだらけである。
- 小規模) 制度で人数制限もあるが困った時は相談して頂き、対応したいと思う。介護保険制度等で分からない時は説明をしますのでいつでも言ってもらいたい。
- 駐在所) 施設の安全管理についてですが初めてこちらにきましたが、玄関に職員が誰もいなかったが、面会への対応状況はどうか
- 小規模) 小規模の面会はあまりないが、施設では平日は通常1階の玄関に職員が1~2名おり、用事で不在になる時も1名は居るようにしている。土日祝日は事務所は不在となるが、面会者は面会簿に記入して頂き面会時は職員がお名前や関係について確認させていただいている。

次回予定

令和元年9月18日(水曜日)10:00~

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：グループホーム たてがみの郷

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護

日時：令和元年9月18日（水）9：30～10：00

場所：たてがみの郷 第2会議室

出席者：9人

利用者代表	1人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	3人	民生委員	1人
駐在所巡查長	1人		
事業所職員（職名： 管理者 ）			1人

議題：

1. 登録実績と利用状況、近況報告について
2. 研修について
3. 令和元年度 事業計画進捗状況
4. 行事予定
5. その他、意見交換
6. 施設内見学

報告事項：

1. 登録実績と利用状況、近況報告
別紙 レジюмеにより説明を行った。
2. 研修について 別紙レジюме
別紙 レジюмеにより説明を行った。
3. 令和元年度 事業計画
 - ・ 家族との関係づくりの取り組み。
家族への情報提供について検討。
 - ・ 地域とのつながりの取り組み
地域の方に『口説き』をお願いし盆踊りを行った。利用者が参加され喜ばれた。
 - ・ サービスの質のアップへの取り組み

利用者の心身機能の評価を行えるよう取り組んでいる。

- ・外部評価について
外部評価の流れを説明。

4. その他、意見交換

民生委員)『褥瘡研修』とあるがどういった内容か。

GH) 利用者の褥瘡予防・軽減を図るため実施している。今年度は褥瘡の専門看護師を講師に招いて研修を開催した。

5. 施設内見学

委員の方にグループホーム内の見学をしていただき、意見・感想をいただいた。

- ・洗濯場通路の確保
- ・風呂場や和室への上がり降りの際の手すり・ステップの検討
- ・個室内のテレビの設置（地震対策）
- ・和室の活用
- ・避難経路の確保（階段使用でなく）
- ・広々とした空間、明るさもよい。

次回予定

令和元年 11 月 20 日（水曜日）10：00～

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：小規模ホームあんきな

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護

日時：令和元年9月18日（水）10：00 ～ 10：30

場所：たてがみの郷 第2会議室

出席者：8人

利用者代表	欠席	知見を有する者	欠席
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	3人	民生委員	1人
駐在所巡査長	1人		
事業所職員（職名：管理者）			1人

議題：

1. 登録実績と利用状況について
2. 近況報告について
3. 令和元年度 事業計画進捗状況
4. その他、意見交換

報告事項：

1. 登録実績と利用状況 別紙レジュメ
・資料を基に説明を行った。

2. 近況報告 別紙レジュメ
・資料を基に説明を行った。

（民生委員）大田第1中学校の生徒さんが職場体験に来られると説明があたが、一人だけなのか。

（小規模）今回実習に来るのは一人です。時期は多少違いますが、大田市内の4つの中学校の生徒さんが職場体験実習をします。残念ながら福祉を希望される生徒さんは多くありません。職場体験を通じて将来福祉の道を選択する生徒さんもおられると思うので、生徒さんが体験してみたいと思ってくれるような仕事をしたいと思います。

（民生委員）将来の福祉のためにもぜひお願いします。

(地域代表) 敬老会はなぜ二日間行われるのですか。

(小規模) 通いで来られる利用者さんが曜日によって違うので、二日間設定してできるだ

け多くの利用者さんに参加していただきたいと思い計画しています。二日間参加される利用者さんもおられるので、内容も少し変えています。

3. 事業計画進捗状況

進捗状況の説明を行った。

利用者の「～したい」を聞き出し支援に結び付けることを行っているが、「～したい」を聞き出すことの難しさを感じている。

地域へのつながりへの支援も目標として挙げているが、各地区の敬老会に参加されたのは18人中3人だけであった。

4. 意見交換、その他

- ・10月末か11月初旬に夜間避難訓練を計画しています。実際に火災があった際には、地区の消防団や地域の皆さんの協力が必要となりますので、お声をかけさせてもらってもいいかもしれませんのでその時はご協力をお願いします。
- ・外部評価を1月ごろ予定しています。小規模の外部評価は運営推進会議の皆さんに実施していただくのでご協力をお願いします。詳細は次回報告します。

次回予定

令和元年11月20日(水曜日)9:30～